

# 令和3年度 事業概要 千曲川・犀川



地域との連携で「安全・安心」の川づくり

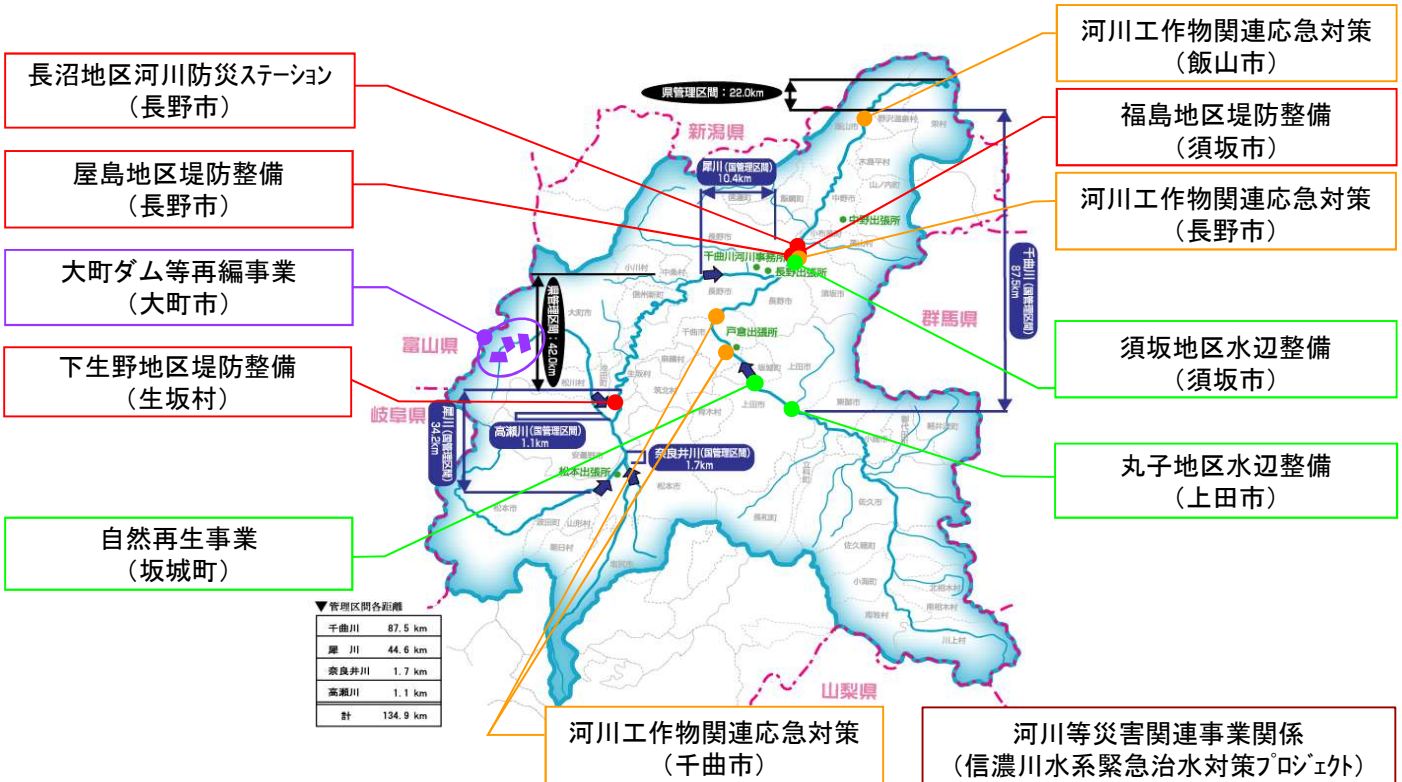


国土交通省 北陸地方整備局

千曲川河川事務所

# 令和3年度の主要事業

千曲川・犀川は地域の大切な宝であることを常に意識し、治水安全度の低さや豊かな河川環境、川に対するふるさとの想いを念頭に置き、地域と連携しながら以下の方針で事業を進めます。



## ■事業費

| 予算の概要 単位:百万円           |       |             |        |       |
|------------------------|-------|-------------|--------|-------|
| 予算区分                   | R2当初  | (R2補正+R3当初) |        |       |
|                        |       | R2補正        | R3当初   |       |
| 河川改修(一般改修)             | 1,995 | 2,102       | 1,448  | 654   |
| 河川工作物関連応急対策事業費         | 157   | 162         | 0      | 162   |
| 河川等災害関連事業費(河川大規模)      | 491   | 9,347       | 9,277  | 70    |
| 河川等災害復旧事業費(令和元年日本台風災害) | 1,947 | 437         | 437    | 0     |
| 河川等災害復旧事業費(令和2年7月豪雨)   | 0     | 1,472       | 1,472  | 0     |
| 河川環境整備                 | 328   | 285         | 0      | 285   |
| ダム事業                   | 369   | 489         | 100    | 389   |
| 合計                     | 5,287 | 14,294      | 12,735 | 1,560 |

※工事諸費等を除く

※R2当初は、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策を含む

※金額はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計と一致しない場合がある

～みんなでつなぐしなのの川～

# 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト

～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進～

## 事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策）
- ③減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策）

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

## 令和3年度の事業内容

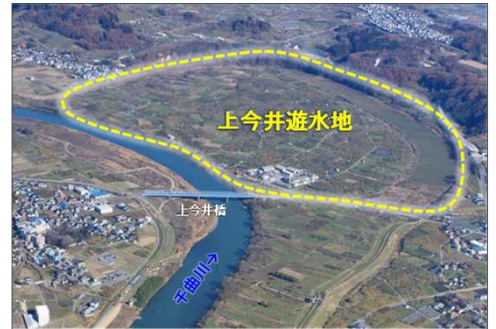
信濃川水系緊急治水対策プロジェクトの「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削及び堤防強化等を推進します。

### ■河川における対策

河道掘削をはじめ様々な治水対策を実施することにより令和元年東日本台風と同等規模の台風洪水における千曲川本川の越水等による家屋部の浸水を防止します。信濃川流域全体での上下流バランスや、氾濫域のリスク等を総合的に勘案しつつ、千曲川本川の水位低下を目指し、対策を行ってまいります。



立ヶ花狭窄部



上今井遊水地計画地

### ■流域における対策

河川防災ステーションは、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急用資材の備蓄や駐車場、ヘリポート等の整備を行うとともに水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。

河川防災ステーションを整備し、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。



河川防災ステーション【災害時】



河川防災ステーション【平常時】

### ■ソフト対策

#### ①「千曲川・犀川流域(緊急対応)タイムライン」の運用



流域タイムライン運用会議の実施状況  
(令和2年10月8日 台風第14号接近時)

台風等の接近状況や河川水位の状況に応じた「流域警戒ステージ」に基づき、国や自治体、インフラ関係事業者等を含む流域の関係機関と危機感を共有する体制を構築することで、住民に対して早めの避難行動を促進します。

#### ②マイ・タイムラインの作成支援



マイ・タイムライン講習会の様子  
(長野市)

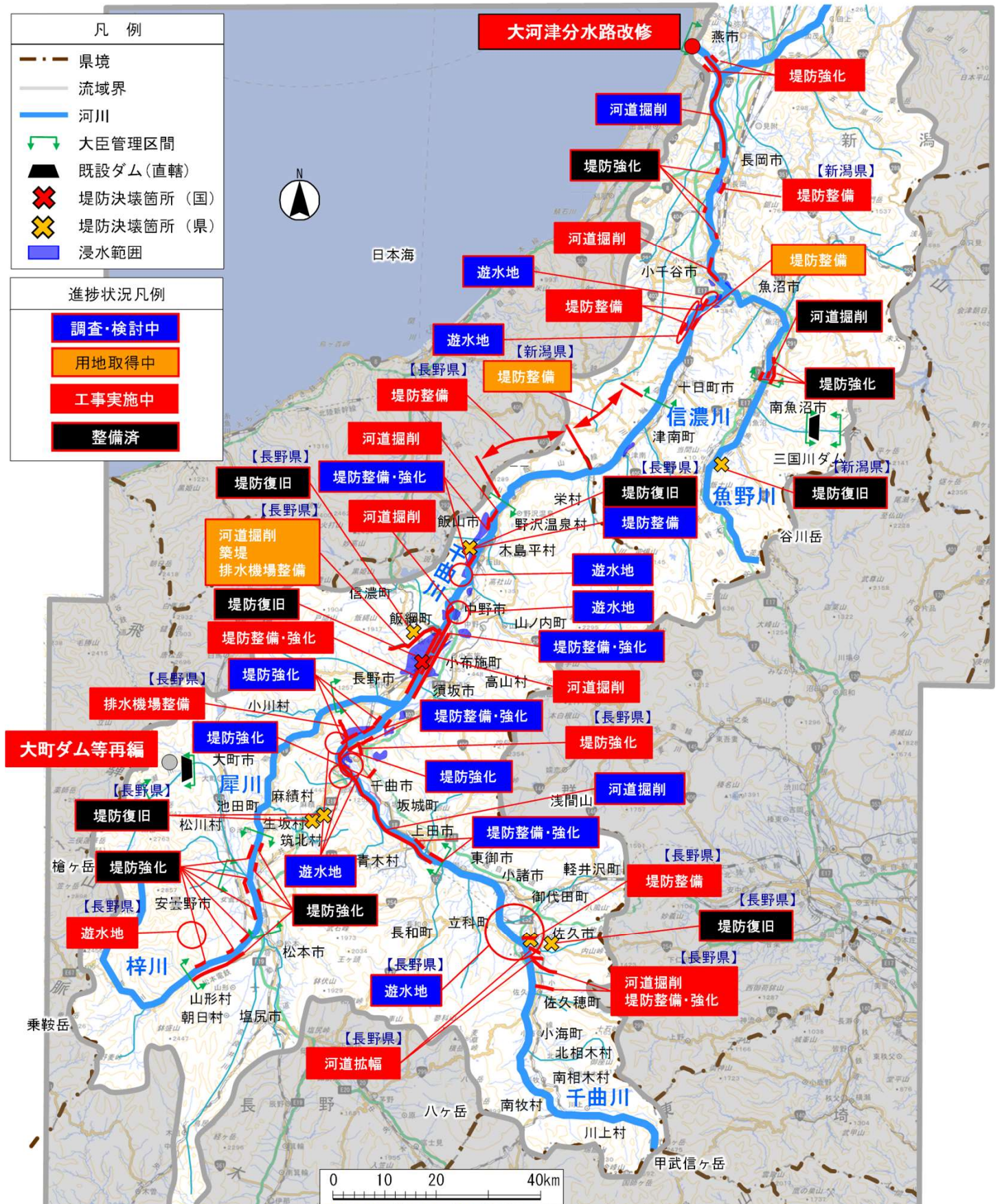
自治体や住民に対して、個人や家庭の避難行動計画であるマイ・タイムラインに関する講習会を開催することで、マイ・タイムラインの作成を支援し、地域の防災力を高めます。

# 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト進捗状況

— 令和3年3月時点（令和3年2月末状況） —

| 凡例 |           |
|----|-----------|
|    | 県境        |
|    | 流域界       |
|    | 河川        |
|    | 大臣管理区間    |
|    | 既設ダム（直轄）  |
|    | 堤防決壊箇所（国） |
|    | 堤防決壊箇所（県） |
|    | 浸水範囲      |

| 進捗状況凡例 |        |
|--------|--------|
|        | 調査・検討中 |
|        | 用地取得中  |
|        | 工事实施中  |
|        | 整備済    |

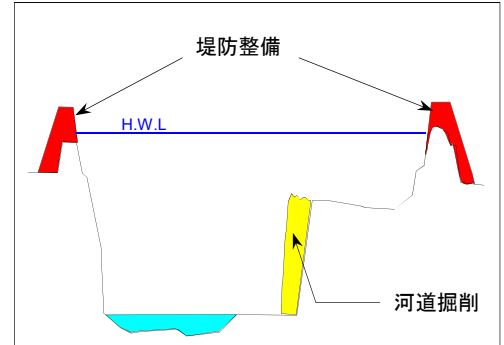


※本対策箇所は主要箇所のみ記載しています。  
 ※大河津分水路改修と大町ダム等再編事業は、プロジェクトと並行して継続実施する。  
 ※本プロジェクトは、短期的（概ね5～10年）の達成目標であり、プロジェクト終了後も継続し、中・長期的に対策を講じる。

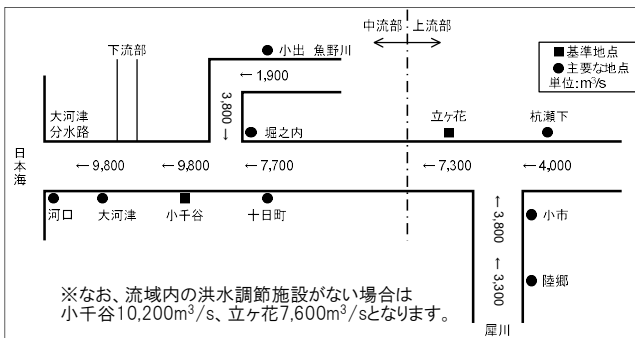
# 千曲川・犀川の治水事業の進め方

## 河川整備計画の目標

- ◇信濃川水系河川整備計画は今後概ね30年間の具体的な河川整備の目標や内容を示すものであり、関係住民や学識者、自治体などの意見聴取を経て平成26年1月に策定されました。
- ◇千曲川においては、観測史上最大の昭和58年9月洪水と同規模の洪水が発生しても、堤防の決壊、越水等による家屋の浸水被害の防止又は軽減を図ることを目標としています。  
 今後は現在の河川整備状況、背後地の利用状況、上下流や本支川の整備バランス等を総合的に勘案し、段階的かつ着実な河川整備を実施します。
- ◇令和元年東日本台風洪水を受け、災害の発生防止又は軽減を図るため、今後整備目標の引き上げを実施予定としています。



洪水の安全な流下対策のイメージ図



河川整備の目標(30年後) 流量配分図

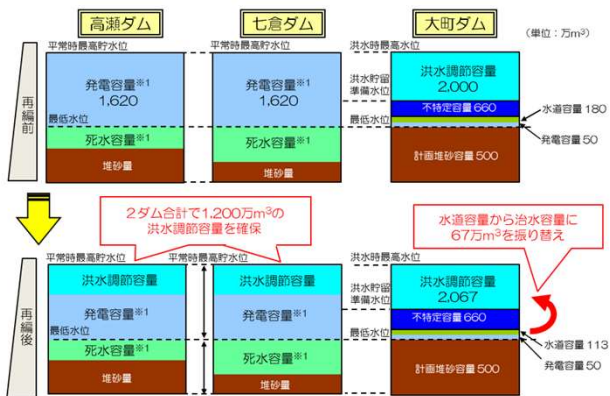


令和元年東日本台風(長野市穂保地先の被害状況)

## 大町ダム等再編事業(既設ダムの有効活用 令和2年度より建設段階へ移行)

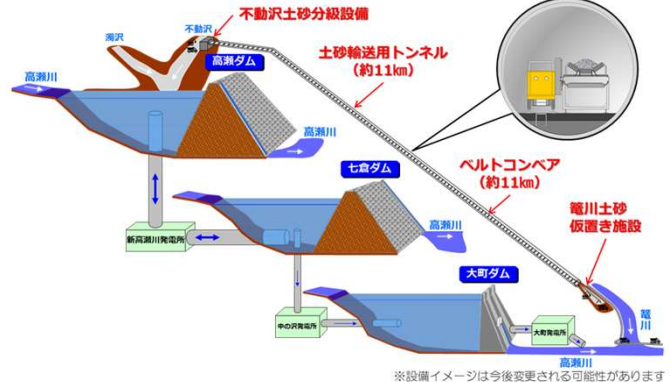
- ◇高瀬ダム、七倉ダムの発電容量のうち1,200万m<sup>3</sup>、大町ダムの水道容量のうち67万m<sup>3</sup>を洪水調節容量に振り替え、新たに1,267万m<sup>3</sup>の洪水調節容量を確保します。  
 これにより3ダム合わせ3,267万m<sup>3</sup> (25mプール約54,500杯分)の洪水調節容量が確保されます。
- ◇高瀬ダム及び七倉ダム・大町ダムにおいて新たに洪水調節容量を確保することにより、昭和58年9月洪水と同規模の洪水が発生した場合、立ヶ花地点における流量7,600m<sup>3</sup>/sのうち既設ダムを併せた洪水調節後の流量は7,300m<sup>3</sup>/sになります。
- ◇高瀬ダムの堆砂対策として、将来にわたって、確保した洪水調節容量と発電容量を維持することを目的として、令和11年度までに高瀬ダム上流から大町ダム下流までの間において土砂輸送用トンネル(約11km)を整備し、ベルトコンベア(約11km)及び土砂分級設備、土砂仮置き施設の整備を行います。

大町ダム等再編事業 容量再編イメージ図



※1: 従来の堆砂許容 ※2: 図の堆砂量は再編後のイメージ

大町ダム等再編事業 土砂対策イメージ図



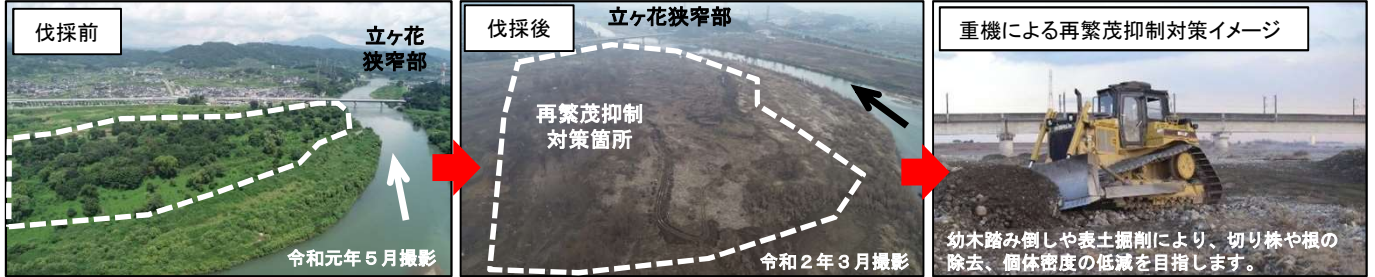
※設備イメージは今後変更される可能性があります

# 河川の維持管理

## 適正な河道内の樹木管理の必要性

千曲川・犀川では、防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策において、平成30年度より洪水流下時の支障となる河道内の樹木伐採を大規模に実施してきました。

今後も洪水時に支障となる樹木伐採を行っていくとともに、伐採を行った箇所においては、樹木の再繁茂抑制対策を行うことで、適正な河道内樹木の維持管理を実施していきます。



## 伐採木無償提供、河道内樹木の公募伐採

資源の有効利用と経費節減のため、

- ①伐採木無償提供：市民の皆様は無償配布を行っています。
- ②河道内樹木の公募伐採：無償で支障木を伐採し、お持ち帰りいただいています。

※大規模な伐採を目指し、営利目的とする企業・団体等にも河川法第25条を適用した公募伐採を試行。



## 効率的・効果的な維持管理

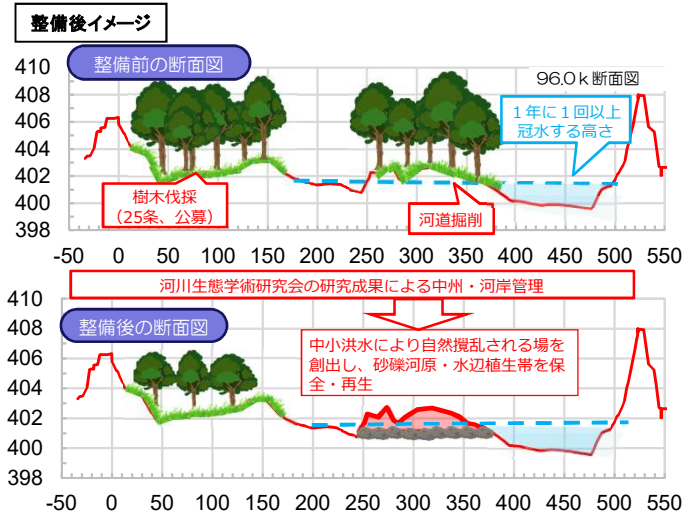
継続的な河川巡視や堤防施設点検により、危険箇所や河川管理施設（堤防や護岸、水門・樋門・排水機場等）の損傷・劣化等の状態を的確に把握し、機能を維持できるよう補修や更新を行います。



## 千曲川本来の砂礫河原・再生に向けた取り組み

### 砂礫河原の保全・再生

千曲川らしい砂礫河原に再生するため、自然再生事業として高水敷を切り下げ、中小洪水による自然攪乱や冠水が起きることによって、砂礫河原の再生・保全や外来植物の侵入繁茂を抑制し、これまでに失われた千曲川本来の自然環境を再生する取り組みを進めています。



## 河川空間を活用した地域の賑わい創出

### かわまちづくり

#### 上田市千曲川×依田川地区かわまちづくり



上田市では、平成30年3月26日付けで「かわまちづくり」計画が登録されました。

また、「健康都市の実現」をまちづくりの目標に掲げている一方、千曲川・依田川合流地区では、水辺整備により誰もが安全かつ容易に利用できる散策路や坂路、親水護岸などを整備を行います。

#### 千曲川北信5市町かわまちづくり

長野県北信地域の長野市、須坂市、中野市、飯山市、小布施町の5市町では、平成31年3月8日付けで「かわまちづくり」計画が登録されました。

◆広域連携による観光ルートの構築  
5市町を繋ぐ千曲川を活用し、各市町の水辺拠点を整備するほか、現在行われている水辺アクティビティイベントの広域な連携、さらにアウトドアーメーカーや鉄道事業者とのタイアップを推進します。



# 令和3年度の主要事業

**とがり たてがはな**  
**■戸狩・立ヶ花地区狭窄部の河道掘削(飯山市・中野市)**  
 令和2年度よりプロジェクトの一環である立ヶ花・戸狩狭窄部の掘削を開始。令和元年東日本台風と同等規模の台風洪水における千曲川本川の越水等による家屋部の浸水を防止します。

- 全体計画  
信濃川水系緊急治水対策プロジェクト
- 令和3年度事業の内容  
狭窄部の河道掘削を実施



立ヶ花狭窄部の河道掘削状況 (令和3年2月)

**ながの おふせ すざか**  
**■堤防強化対策(長野市・小布施町・須坂市)**  
 せき上りの影響を受ける立ヶ花狭窄部上流～村山橋の有堤区間について、堤防強化対策を順次実施していきます。

- 全体計画  
信濃川水系緊急治水対策プロジェクト
- 令和3年度事業の内容  
堤防強化対策等を実施



堤防強化

**ながの**  
**■屋島地区堤防整備(長野市)**  
**ふくしま すざか**  
**■福島地区堤防整備(須坂市)**  
 千曲川の村山橋～落合橋付近までの間は、堤防の高さと幅などの断面が不足し、浸透に対する安全度も不十分なことから、洪水を安全に流下させるため、堤防整備を推進します。

- 全体計画  
屋島築堤延長 約5.3km  
福島築堤延長 約4.5km
- 令和3年度事業の内容  
堤防整備を実施



屋島・福島地区堤防整備事業

**しらいの**  
**■下生野地区堤防整備(生坂村)**  
 犀川上流の右岸東筑摩郡生坂村下生野地区は暫定堤防区間であり、洪水を安全に流下を図るため、堤防整備を推進します。

- 全体計画  
築堤延長 約900m
- 令和3年度事業の内容  
用地取得を実施



下生野地区堤防整備事業

**ながの**  
**■長沼地区河川防災ステーション(長野市)**  
 千曲川において河川防災ステーション整備に着手し、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

- 全体計画  
河川防災ステーション 1式
- 令和3年度事業の内容  
用地取得、埋蔵文化財調査等の着手



長沼地区河川防災ステーション:イメージ図

**すざか**  
**■須坂地区水辺環境整備事業(須坂市)**  
 千曲川北信5市町の予定箇所となる須坂市での水辺整備(親水護岸、高水敷整正等)に着手します。


- 全体計画  
水辺環境整備 1式
- 令和3年度事業の内容  
河道整正等の着手



須坂市:須坂地区水辺整備

**おおまち**  
**■大町ダム等再編事業(大町市)**  
 既存発電ダム(高瀬・七倉)の発電容量及び多目的ダム(大町)の水道容量の一部を洪水調節容量に振り替え、千曲川・信濃川への治水効果を向上させます。

- 全体計画  
大町ダム等再編事業 1式
- 令和3年度事業の内容  
用地測量等を実施



大町ダム等再編事業

**はちおうじ**  
**■八王子排水機場老朽化対策(千曲市)**  
 老朽化した八王子排水機場機器の更新を順次実施し、併せて冷却方式の無水化対策を行うことにより、設備の信頼性向上及び維持管理費の低減を図ります。

- 全体計画  
排水機場老朽化対策 1式
- 令和3年度事業の内容  
主ポンプ1号駆動用原動機等の更新を実施



八王子排水機場  
 千曲川  
 大正橋  
 主ポンプ1号駆動用原動機 現況

# 情報発信の取り組み

## 千曲川河川事務所ホームページ



千曲川河川事務所

検索 **クリック**

<http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/>

●ライブ映像(インターネット・携帯版・スマートフォン)



●XRAIN(高性能雨量ネットワーク)

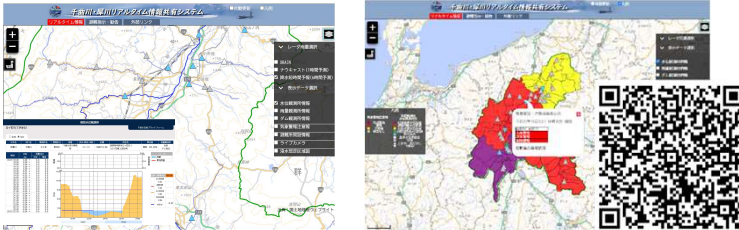
局所的な雨量の細かい分布をリアルタイム配信しています。



事務所HP  
このバナーをクリック

## 情報共有プラットフォーム

千曲川、犀川流域の各種防災情報を集約した情報システムです。河川の水位状況の他、河川監視カメラ画像や沿川市町村の避難情報を確認することができます。



<https://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/bousai/platform/public/map.html>

## SNS

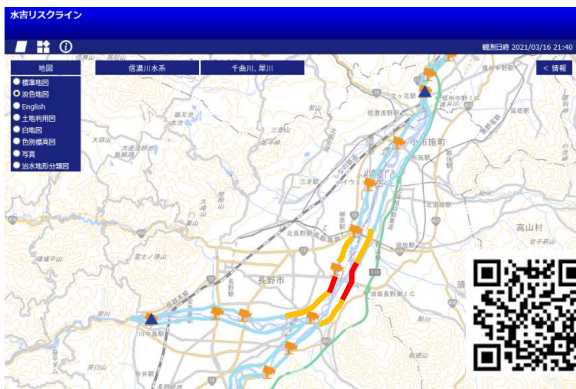
事務所の取り組みやお知らせなどを公式twitter(ツイッター)から発信しています。



[https://twitter.com/mlit\\_chikuma](https://twitter.com/mlit_chikuma)

## 水害リスクライン

川の水位状況を河川沿いに連続的に、危険度レベルに応じて色分け表示します。



<https://frr.river.go.jp/>

## 川の防災情報



<https://www.river.go.jp>

## 川の水位情報



<https://k.river.go.jp>



## 国土交通省 北陸地方整備局 千曲川河川事務所

〒380-0903 長野市鶴賀字峰村74

総務課 TEL 026-227-7611  
経理課 TEL 026-227-7612  
用地第一課 TEL 026-227-7613  
用地第二課  
工務課 TEL 026-227-7614

品質確保課 TEL 026-227-7827  
調査課 TEL 026-227-9434  
管理課 TEL 026-227-9261  
占用調整課 TEL 026-227-7768  
防災情報課 TEL 026-227-7875

長野出張所 TEL 026-221-4882  
〒381-0026 長野市松岡2丁目1-26

戸倉出張所 TEL 026-275-0133  
〒389-0804 千曲市大字戸倉字芝宮2222

中野出張所 TEL 0269-22-2729  
〒383-0042 中野市大字西条字吉原562

松本出張所 TEL 0263-47-2199  
〒389-0851 松本市島内1666-1126

千曲川緊急治水対策出張所 TEL 0269-67-0450  
〒389-2253 飯山市大字飯山2269-2